



ヨコハマ市民まち普請事業 令和7年度整備施設
地域の力で歴史ある「いの池」を再生しました！



港北区師岡町で活動する師岡熊野神社「いの池」愛護会が中心となり、地域住民とともに師岡熊野神社境内の「いの池」を再生する整備提案が、ヨコハマ市民まち普請事業で採択され、神社境内の雨水や汲み上げた地下水をいの池へ導く整備が完了しました。

水の循環が戻り、豊かな自然環境の再生へ前進するとともに、地域の子どもから大人まで幅広い世代が参加する活動を通じて、世代を超えた地域のつながりも生まれています。



地域一体で進めた「いの池」再生



自然豊かな「いの池」

いの池とは？

1,300年の歴史をもつ師岡熊野神社の一角にあり、市の史跡に登録され、市民の森にも指定されています。歴史と自然に触れられる憩いの場として、地域の人々から親しまれています。

まち普請提案のきっかけ

かつて「いの池」は師岡の田畑を潤す貴重な水源でしたが、都市化により水の流れが変わり、水質が悪化。地域では池の泥を取り除く「かい堀り」を続け、得た土を森に返すなど資源を循環させながら、水質保全や自然環境の改善に取り組んできました。活動を重ねることで一定の改善は見られましたが、自然の循環を取り戻すためには、「いの池」に新たな流入水を確保する整備が必要でした。

こうした状況を踏まえ、「いの池」の環境保全を行う師岡熊野神社「いの池」愛護会が中心となり、提案を行いました。

これからの活動

今後も清掃やかい堀り等の環境保全活動を続け、「いの池」を子どもたちの「ふるさとの原体験となる場」として守り育てます。

また、市民の森の竹を活かした行事（竹灯籠・流しそうめん等）や池のライトアップ等の活動も進め、地域の子どもから大人まで自然に集い、世代を超えてつながる場として次世代へ引き継ぎます。



所在地：港北区師岡町 1137 番地
(東急東横線「大倉山駅」より徒歩8分)



「いの池」愛護会
Instagram

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



整備概要



①神社から池への導水管の設置

池の水質改善のために、神社の地下水をいの池に届ける導水管を設置しました。

②池周辺の景観整備

水辺の魅力創出のため、老朽化した石垣を補修し、池周辺に記念樹等の植栽を行いました。

③掲示板の新設

活動報告や行事予定などの情報発信と交流スペースに活用する掲示板を設置しました。

④太陽光発電の容量アップ

池の水ろ過装置等の電源として使用する太陽光発電の容量を増強しました。年末のライトアップにも活用しています。

地域の人みんなで力を合わせ、いの池の再生整備を進めました！



みんなで池を大掃除！



みんなで植栽！



太陽光発電の製作はDIYで！

参考：ヨコハマ市民まち普請事業とは

市民の皆様が主体となっていく地域の課題解決や魅力向上のための施設整備の提案に対して、支援、助成を行う横浜市独自の事業です。二段階の公開コンテストを経て選考された提案には、50万円～500万円の整備助成金を交付し、まちづくりを支援します。

担当連絡先 都市整備局地域まちづくり課

[電話] 045-671-2679 [E-mail] tb-seibiteian@city.yokohama.lg.jp

令和8年度ヨコハマ市民まち普請事業 応援企業のみなさま



お問合せ先

都市整備局地域まちづくり課担当課長 中尾 光夫 Tel 045-671-2665



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

